

今月の有効回答数は1,071件。その内、30代以下が134件、40代が242件、50代が271件、60代が274件、70代以上が150件でした。

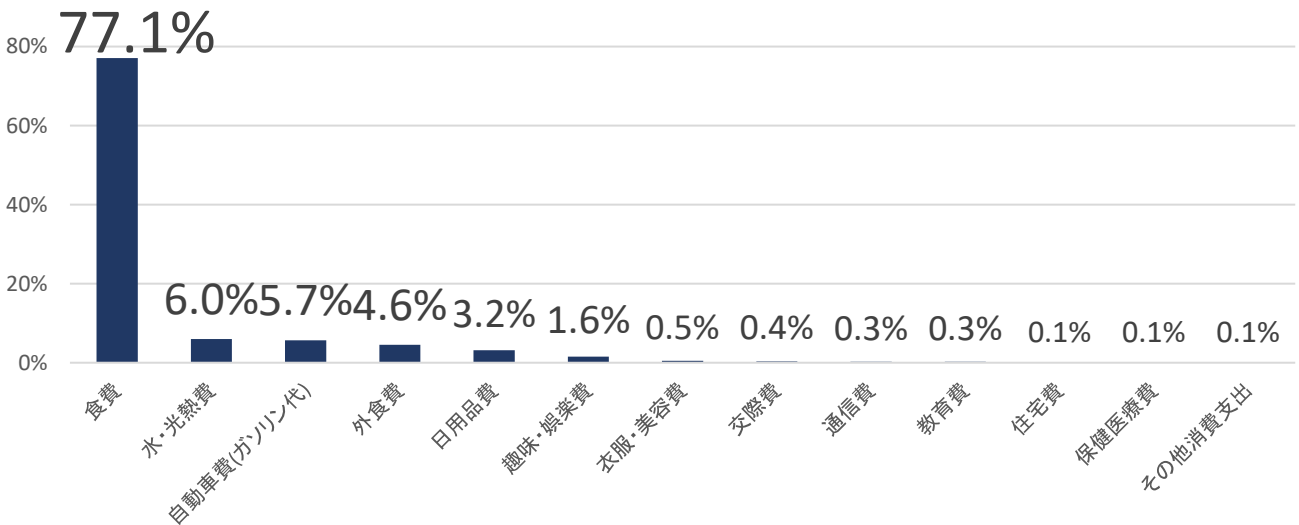


4月プチアンケート「物価高」について

Q1 物価高の影響を特に感じる支出は？

「食費」がダントツの1位、「水・光熱費」「自動車費（ガソリン代）」が次に続きました。

Q2「昨年4月と比べ、収入は増えましたか？」の結果は…次ページへ！



＼ コープさっぽろ 武石 晴子 さん ／

LPAの ちょっとだけ！コラム

今月のテーマ『健康保険の限度額適用認定証は不要です！』

このコーナーは生協のLPA（ライフプランアドバイザー）によるくらしに役立つミニコラムです。

コープ共済 ライフプランニング活動

検索

【限度額適用認定証を知っていますか？】

現行の健康保険制度では、病院でかかった医療費の3割が自己負担額です（就学～70歳未満）。ただ、1か月の自己負担額（同じ人が同じ医療機関にかかった場合）が高額になると、『高額療養費制度』が適用になり自己負担限度額が下がるので、3割まで負担しなくて済むことになっています。

今まで、『高額療養費制度』を病院の会計で適用してもらうには、事前に『限度額適用認定証』を健康保険からもらっておかなくてはなりません。入院前に準備した経験のある方もいると思います。

【令和3年10月から不要になっています】

ところが現在、マイナンバーカードを健康保険証として使える病院では、『限度額適用認定証』が不要に

なっています。

病院側がオンラインシステムで限度額情報を利用することに、本人が口頭で「同意」すればOKです。マイナンバーカードを使える病院であれば良く、従来の健康保険証を使って受診しても同じです。

【オンライン化の恩恵!？】

マイナンバーカードが保険証として使える「マイナ保険証」の利用率は、現状では5%前後と低迷しています。マイナンバーカード、持ってはいるけれど保険証として使ったことはないという方も多いと思います。イマイチ人気のない「マイナ保険証」ですが、オンライン化によってこのように便利になったこともあるということですね。



物価高騰に伴い、給与を上げる企業（上げる予定の企業）が増えているようです。

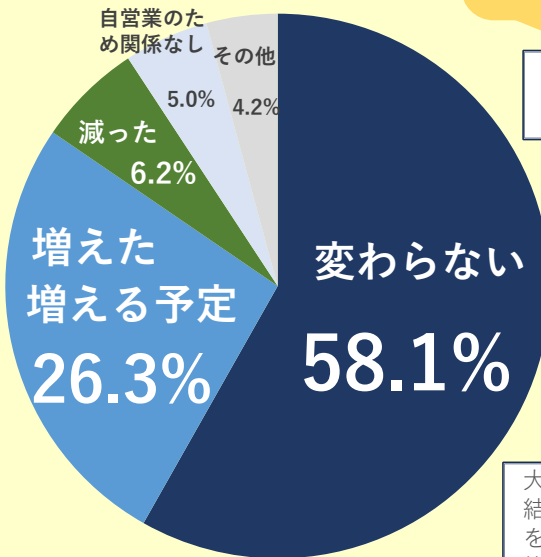
Q2

昨年4月と比べ、収入は増えましたか？

※給与世帯のみ対象

「収入が変わらない」が58.1%と半分以上を占める結果となりました。

「増えた・増える予定」は全体の約1/4、「減った」世帯は6%でした。



アンケートのコメント

状況をみこして去年転職し、年収は290万から400万以上にあげた。

上がったが、月額1,500円のアップであった（非正規）。

最低賃金が上がったので、その時に時給がちょっとだけ上がりました。「焼け石に水」くらいにはなったのかなあ？上がった感のない「賃上げ」でした。

主人の基本給等は変わりませんが、物価高のための補助金が出ることになりましたので、実質的な収入は増えます。妻の収入は変わりません。

物価が上がり、賃金はそのままなので、実質の給与は下がっているという認識です。

大企業は賃金の値上げを行えるかもしれないが、末端の会社はそのしわ寄せで結局値下げをせまられ、賃金を上げるどころか従業員に給料を払うために身銭を切るしかなく、それなのに物価はあがる、電気代もあがる。一般消費者に価格転嫁すればよい企業は楽だなあとそれでも身銭を切りながら仕事をしている毎日です。

収支(総平均・年代別)

	総合	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
収入計	613,255	513,233	564,635	730,995	607,845	578,211
支出計	557,640	497,808	631,846	697,660	483,221	374,339
内消費支出計	387,404	355,398	447,936	471,030	334,125	264,575
内非消費支出計	170,236	142,410	183,910	226,631	149,096	109,763
収支	55,615	15,425	▲ 67,211	33,335	124,624	203,872

モニターさんのコメントから見えた

い ろ い ろ 出 費

01

動物保険

4万2,000円



02

大人のピアノ教室

1万3,500円



03

サプリメント

5,300円



今月もたくさんコメント、またプチアンケートにもご協力頂きありがとうございます。7/7の七夕の日、本当に珍しくお天気でしたが天の川が見えた方はいらっしゃるでしょうか？暑い日が続きますが、どうぞご自愛ください。



4月の モニターさん からの声

だましまし使っていた入れ歯が突然真っ二つに折れ、新しい入れ歯を作ることになりました。調子に乗って固いおせんべいやかりんとうを食べたからでしょうか。医療費に関しては若い世代にお世話になっているというのに。これからは充分気をつけようと思います。(70代 群馬県)

長女が里帰り出産をしました。出産費用が70万円近くすることにびっくりしました。娘婿も40日育児休暇を取り、我が家で子育てをしています。時代は変わりましたね。里帰りする長女のために、今までに無いくらい片付けをしました。普段から片付けていればと反省しています。(60代 茨城県)

「その他の消費支出」の110,110円は弁護士費用です。小学校時代の恩師の“任意後見人”になって15年。この度とある事象の対処のために、地域包括支援センターを通して弁護士さんのお世話になりました。“任意後見人”は私の場合報酬「0」の100%ボランティアです。引き受けた時点でいくらかの出費は覚悟しておりましたが、弁護士費用は全くの想定外でした。善意からとは言え、任意後見人を軽い気持ちで引き受けたことを、今となってはとても後悔しています。(80代 山口県)

4月から思いがけず地方公務員になり、安定した収入を得ることに…会社を始めた息子の支援もでき、この年で将来に(?)繋がる職も得られ春到来です。(50代 東京都)

私の後期高齢者医療保険料が仮の支払いですが、年3回年金から引かれます。介護保険料と合わせると19,500円で、減額された年金にガッカリです。主人の分とあわせると相当な金額になります。後期高齢者医療保険料って支払い負担が大きいですね！(70代 神奈川県)

長女の前期分の学費の支払いがあった為、教育費が多くなりました。地方在住のため選択肢が少なく、進学時は一人暮らしになり仕送りが必要と覚悟はしていましたが、月々の仕送りもあり支出はなかなかのものです。理系なので国立大学に入ってくれたことが大変ありがたいです。(40代 富山県)

今月は住宅ローンの残債(約284万円)を完済しました。約28年間返済を続けていました。初めの10年は子供も小さかったので毎年繰り上げ返済していましたが、教育費がかかるようになってそれとできず、借り換えをしながらコツコツと返済してきました。夫の定年前に完済出来てよかったです。(50代 神奈川県)

4月は私も子供も花粉症の症状がひどく、息子の血液検査をしたところスギ、ヒノキ、ダニ、ハウスダストとたくさんのアレルギーが分かりました。子どもの医療費は無料なので本当にありがたいです。掃除もこまめにしないといけないですね。(30代 岐阜県)

今月は大学に入学した娘のパソコン代やミールや講義代で60万円ほどの臨時支出がありました。そのほか、娘の一人暮らし費用、テレビや細かな日用品で10万円ほどの支出。まだバイトもしていないので、全額親負担な状態で、正直大変です。でも、お金がなくで大学に行けなかった上に兄の学費を稼ぐために月収の3分の1を仕送りしてテレビもないような生活をしながら家を助けなければいけなかった私としては、借金せずに大学に行かせてあげられる自分をすごく褒めたいです。がんばってるなあと自分で思います。とはいえ、食費も高いし、赤字が続いているので、やばいです。住宅ローンを完済し、老後資金をためて早期退職したいのだけれど、まだ下の子達もいるのでしばらく無理そうです。早く解放されたいなあ〜(^_^) (40代 青森県)

医療費控除をして、税金が戻ってきた。マイナ保険証を使い、家族カードも代理人を指定し合算できました。領収書がなくてもオンライン上で自動計算できて良かったです。(60代 島根県)

消滅都市の具体的なものがでた。20万都市の地元も消滅都市に入っていた。これはただ事ではない。学校の給食費を無料に、子供の医療費も無料にと、こんな生温い政策だけで良いものか。いっその事、大ひんしゅくをかうかも知れないが、2人子供を作ったら老齢年金を満額、3人以上であれば子供数に比例した年金額と、子供を作らないと老後が危ぶい、と知らしめるような政策があっても良いのではと思う。墮胎数も減るかもと期待するものです。(70代 青森県)

在宅勤務がなくなって、掃除をする時間がとれないので、ロボット掃除機を買いました。キレイになっているかは別にして、週末に子どもと過ごす時間を削って、掃除をしなくてもよいと思えることだけで、心理的によいです。(30代 大阪府)

4月から大学生になって、家を出た次男がGWに帰ってきました。自炊に挑戦したり、いろいろ悩んで物を買うようになったり、驚くほど(親バカです)成長していてびっくりしました。高校生の時はコンビニで毎日何かしら買っていたのですが、「おそろしいことだった」と自分で言っていました。マイペースであり細かいことは気にしない子だったのに、ちゃんと成長していくのだと感じました。

でも、親心は甘いもので、そんなに気にし過ぎないで、毎日を楽しんでねとも思っています。(50代 茨城県)

今月は野菜の価格が高かったので家計に影響を与えました。栄養面を重視すると食費がかさみ、食費を抑えれば栄養面が不安になるというジレンマに陥りました。円安も進み物価の高騰はまだまだおさまる気配が見えません。近所に八百屋さんを見つけ野菜はなるべくそのお店で買うようにしました。子供の頃の昭和の時代を思い出し懐かしかったです。(40代 千葉県)

アメリカ行きの飛行機代 1,766,000円。独身時代に1年間ホームステイでお世話になった方が、家族で会いにおいでと誘ってくださったので、年末年始に家族5人でアメリカまで行くことになりました。飛行機代も一昔前の倍はする感じで、清水の舞台から飛び降りる気持ちで支払いを済ませました。家族全員で旅行に行けるのも今のうちだけかもしれないし、向こうのおばあちゃんが元気うちに是非会いたいのので、思いきって決心しました。(30代 茨城県)

独り暮らしの母(92歳)が「風邪でしんどいねん」で近所の内科に連れて行ったついでに風邪気味のワタシも診てもらったら、「コロナ陽性」(母の診断は普通の風邪)。翌週になっても母の症状が治まらず、仕事中のワタシのケータイに「しんどいねん」と伝言が…。仕事終わりに「あんまりしんどかったら救急車呼んだら」って電話したら、帰宅途中に兄から「母が救急車で救急外来に搬送された」とメール！ワタシの電話で救急車を呼ぶ決心したらしい。ワタシも「回れ右」して救急外来へ。レントゲン撮ったら肺に大きな影があって…で緊急入院。感染症の心配もあって、面会謝絶。翌日以降の検査で「肺腫瘍の疑い」で感染症が否定され面会出来るようになったけど、酸素吸入されて点滴されて…。年齢が年齢なので、詳しい検査がリスクが高いそうで、月末に地元の病院へ転院となりました。これからどないになりますコトやら…。(60代 大阪府)

収支(記入者平均・年代別)

	総合	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
<収入>						
給料(世帯主)	416,487	371,897	430,073	486,466	373,976	173,184
給料(世帯主の配偶者)	169,242	192,452	173,124	176,835	154,773	113,889
賞与(世帯主)	444,766	266,257	322,112	722,673	225,000	0
賞与(世帯主の配偶者)	270,129	14,910	51,700	762,050	45,000	0
年金(公的)(世帯主)	322,817	95,300	190,000	177,051	310,859	357,242
年金(公的)(世帯主の配偶者)	126,147	142,780	90,319	95,240	97,476	149,729
年金(私的)(世帯主)	170,538	0	0	217,587	151,730	209,490
年金(私的)(世帯主の配偶者)	260,104	0	0	398,186	245,615	251,324
その他の収入	146,840	102,368	84,393	316,214	106,797	84,973
<税金>						
所得税(世帯主)	18,637	13,646	16,447	23,725	22,199	8,278
所得税(世帯主の配偶者)	5,828	10,009	8,590	11,074	-4,010	-1,200
住民税(世帯主)	23,284	18,064	22,381	31,044	22,642	11,735
住民税(世帯主の配偶者)	10,394	12,481	11,111	13,242	6,344	5,900
その他の税金	59,451	50,929	56,206	64,329	57,043	63,856
<社会保険料>						
健康保険(世帯主)	26,507	18,896	25,214	31,356	26,041	27,655
健康保険(世帯主の配偶者)	15,382	12,594	18,678	17,260	13,811	14,065
厚生年金(世帯主)	40,343	36,058	39,866	46,710	34,527	38,143
厚生年金(世帯主の配偶者)	24,360	25,210	24,586	25,984	21,827	15,880
雇用保険(世帯主)	2,692	2,440	2,693	3,244	2,167	1,254
雇用保険(世帯主の配偶者)	1,419	1,551	1,329	1,588	1,272	1,058
国民年金(世帯主)	74,278	30,780	60,519	136,453	0	33,482
国民年金(世帯主の配偶者)	71,830	9,702	45,355	143,660	81,501	37,084
国民年金(子)	200,761	0	158,600	210,671	58,820	261,183
<私的保険料>						
生命保険	30,926	29,651	31,620	36,655	30,292	18,385
損害保険	14,621	10,146	14,344	10,511	21,040	15,545
個人年金ほか	26,665	19,240	24,797	24,213	38,373	71,549
<消費支出>						
食費	62,553	56,978	65,397	63,060	61,854	63,328
外食費	11,345	11,134	12,359	11,838	10,951	9,333
デリバリー・テイクアウト費	6,156	5,840	7,829	5,927	4,444	6,731
日用品費	12,076	14,568	14,748	12,580	9,863	8,352
住居費	73,215	72,871	73,157	84,369	53,826	78,772
住居費(上記以外)	61,975	102,275	35,793	59,011	63,507	63,520
電気	10,758	11,307	11,527	10,666	10,467	9,754
ガス	7,784	7,647	8,461	8,227	7,406	6,924
水道	6,758	6,669	7,418	6,721	6,527	6,207
水・光熱費(その他)	8,457	16,943	9,841	5,883	9,505	5,775
趣味・娯楽費	33,915	42,452	29,438	33,748	35,941	29,421
交際費	18,874	13,097	18,005	15,803	20,440	26,755
衣服・美容費	17,500	15,012	20,459	18,924	17,661	11,466
保健医療費	13,646	9,968	14,640	12,187	16,662	12,241
通信費	16,436	12,995	15,525	19,711	16,882	14,238
教育費	122,638	39,765	128,849	204,683	60,736	12,444
自動車費	39,514	22,451	24,190	49,274	63,232	17,440
その他の消費支出	50,203	52,598	66,764	51,429	44,805	32,169